

デザイン | 丹羽さくら Niwa,Sakura

グループテーマ | 気持ちを伝える

コロナ禍の影響で、大切な人と当たり前前に会えていたあの頃から一転、なかなか会えない遠い存在になってしまった。遠くなってしまったから、気持ちを伝えることも前に比べて減ってしまった気がする。「いつもありがとう。」「がんばってね。」伝えたい気持ちはたくさんあるのになあ。でもやっぱり、改めて言葉で伝えるのってムズカシイし、ハズカシイ。「言葉」を“贈り物”として伝えてみるのはどうだろう？靴下の贈り物。それは、贈った私と履いてくれるあなただけがわかる、特別なコミュニケーション。

個人テーマ | 手紙

離れた相手とすぐにコミュニケーションがとれる現代。このコロナ禍において、メールや電話は欠かせない。

では、長引くコロナ禍の中で相手ともっと“密”になれるコミュニケーションはないだろうか？

そこで、注目したのが「手紙」。

手紙にしかない直筆のあたたかみは、確実に心の距離を縮めてくれる。でも、実際に送ろうと思うと、ちょっと気恥ずかしい。

もっと気軽に手紙を送れないかな、と考えていたら靴下のストライプが手紙の群像に見えてきた。

履ける便せん
日頃の何気ないメッセージ。
「履ける便せん」でいつもよりちょっと特別な
伝え方をしてみませんか？
縦書きでも、横書きでも自由に書いてみて。
貴女の想いが、貴女の大切な人に届きますように。

SUKENO × GEIBUN × 